

新しい見守り活動を始めます

(和泉中央地区)



和泉中央地区社会福祉協議会は、地域拠点である「いこいの家」の事業として新しい見守り活動を始めます。

高齢化率が年々高くなっていくこの地区の住民が、最期まで自宅で暮らせるような仕組みを今から作り、後継者に引き継げるようにしたいと考えて実施するものです。

この活動の対象者は「ともに75歳以上の二人暮らしの人」と「昼間一人になる75歳以上の人」で、これらの人には防災グッズのはいった袋を渡した後、その点検を兼ねて年に数回、様子を伺います。

見守り活動をする人は「いこいの家」のスタッフや近所のボランティアです。

見守りを希望する人は、ぜひお申し込みください。



※見守り申込みは「いこいの家」へ ☎435-9344

(和泉中央地区社会福祉協議会 会長 ^{むらやま} 村山 ^{せつこ} 節子 さん)

広報よこはま 平成27年3月号より

掲載内容は発行時のものでありますので、現在と内容が異なる場合があります。

問合せ：地域力推進担当

TEL.045-800-2333 FAX.045-800-2505